

2020 アートマイル国際協働学習プロジェクト 報告書

日本学校名 [大阪成蹊女子高等学校] 担当教諭名 [川本 明香] (生徒会有志 12名)

相手国・地域 [スウェーデン]

海外学校名 [Sinclair Gymnasium School] 担当教諭名 [Rory Botha]

■実施教科・時間数について教えてください。

アートマイルに関連した 実施教科・時間数	教科	単 元 名	時間数
		生徒会活動	昼休み、放課後

■作品に込めた想いについて教えてください。

題 (テーマ)	OMOIYARI
メッセージ (相手と想いを合わせて 世界に発信したいメッセージ)	どんな人も平和に暮らしたいだけ どんな時にも自分の事だけを考えるのはやめよう どんな時にも優しい気持ちを忘れてはいけない
	

■今回の取り組みの成果と課題はどういった点でしょうか？

成 果	課 題
<ul style="list-style-type: none"> ・自分の意見を明確に持つことができた。 ・同じ考えでない意見も受け入れることができた。 ・国境を超え学び合うことができた。 ・視野を広げることができた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の考えをアウトプットするのに時間がかかる。 ・一人でも行動できる力が弱い。

■アートマイルに取り組む前と比べて相手の国・地域や世界に対して意識はどう変わりましたか？

児童生徒の意識の変化	教師の意識の変化
<ul style="list-style-type: none"> ・消極的だった生徒が少しずつ変わっていった。 ・国による考え方の違いを受け入れることができた。 ・日本の取り組みについて考える機会ができた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ニュースや新聞での報道と実際の違いを知ることができ、深くまで物事を見なくてはならないと感じた。 ・学校の様子を知ること、働き方や、生徒への働きかけの違いなどを学ぶことができた。

■主な活動の流れを教えてください。

場面	時期	活動内容	児童生徒の反応	実施教科等
出会い 自己紹介	6月 ～ 9月	自己紹介カードを作成し、写真などで互いに紹介し合った。	緊張しながらも、ワクワクしていた。	昼休み 放課後
共有 テーマ学習	10月	自分の国の現状をワークシートなど用いて意見交換した。 Google Meet を利用し話し合うことができた。	自分の意見に自信を持つことがなかなかできず苦戦していた。	昼休み 放課後
融合 メッセージ作成	11月	自分の意見をワークシートに記入し、提示した。	自分の意見を出すことに慣れ、意見交換がスムーズに進みだした。	昼休み 放課後
創造 壁画制作	12月	テーマから下絵を各自で考え、それを元に代表生徒がディレクションし、下絵を完成させ、絵の具で描いた。	自分たちで工程や下絵を決め、とても生き生き活動することができていた。	昼休み 放課後
評価 振り返り 自己評価	1月	取り組みを振り返り、感想などを話し合った。	作品がまだこちらに返ってきていないこともあり、心配しながらも期待を持ち、楽しみな様子である。	放課後

■アートマイルでついた力について教えてください。

評価 (5:とてもついた 4:ついた 3:どちらともいえない 2:あまりつかなかった 1:つかなかった)

学習目標・つきたい力	評価	教師がそう感じた場面と理由
異文化・自文化を理解する力	5	ワークシートを作成し、発表する中で、自分以外の考え方を否定せず、受け入れ考えることができていた。
批判的に思考する力 (客観的・論理的視点)	3	1年間を通して、素直に受け入れるあまり、客観的に物事を判断することに苦手意識を持っていた。
主体的に考え行動する力	4	11月頃から、この先、なにが必要かを自分たちで話し合い、行動することができていた。
多様な他者と対話・協働する力 (海外の相手と対話・協働)	4	Google Meet を使用した話し合いをきっかけに、自分の考えや意見を事前に英訳するなど、交流するために努力することができた。
想いを言葉や形にする力 (メッセージ作成・壁画制作)	5	コンセプトを大事にし、いかに他者に伝わりやすいか考え、制作することができた。